

## 【参加者やスタッフの感想】

### 関東支部参加者 岩附千裕

今回の10日間のChinaTripでは、日本で普通に大学生活を送っていたらできなかったのであろう得難い経験をすることができました。また、中国人・日本人学生と共同生活を送る中で、自身の未熟さについても再発見する点がいくつもありました。

最初の数日は、自分が今まで抱いていた中国人への印象と現実の差に戸惑いました。私は、中国人は日本人と比べ、マナーもなく、冷たいという印象を持っていたのですが、実際は見知らぬ相手を気遣う文化があり、自分がいかにメディアの情報などに踊らされていたのか知りました。また寝食を共にすることで相手への理解も深まり、時間に直せばたったの10日間ではありますが、非常に濃い関係を築けたのではないかと思います。



また2回の討論会とsummer birdを通して、自分がいかに未熟であるか、またグループとして一つの結論にたどり着くことの難しさを改めて痛感しました。2回の討論会を通して、ただ雑談をしているだけでは気づけなかった日中の国民性の違いについて知ることができました。例えば、中国人には社会的肯定感を与えることが努力を促す要因になると知って、陰で努力をすることが美德とされている日本人にはない発想だと驚きました。討論会は比較的短時間だったということもあり、衝突もなく有意義な議論をすることができましたが、Summerbirdの準備は非常に困難でした。ほぼ二日間同じメンバーで話し合いをし、意見をすり合わせ、大使館で発表するのに足る結論を導き出すのは想像以上に過酷なものでした。お互い自分の意見を譲歩しすぎても発表内容への思い入れがなくなってしまい、かといって一人の意見を全面的に受け入れると収拾がつかないことになるので、全体のバランスを取ることが一番難しいと感じました。また、私は中国語が分からないので、話し合いに2倍の時間がかかり、周りに迷惑をかけました。言語さえわかれば同じ土俵に立って議論ができるのに、それができないのが非常にもどかしかったです。知識があってもやはり言語を学ばないと対等な立場ではいられないと実感しました。今までは

どこか英語だけ喋れば大部分の人と意思疎通ができると勘違いしていましたが、やはり一つでも多くの言語身に着けることが大切だと感じました。

この10日間を通して、日本の社会で生きていたら気づけない日中の差異を多く知ることができました。またこれから先、英語以外の言語を学ぶモチベーションにもなりました。これからの学生生活、また将来社会に出て新たな環境に飛び込むとき、この合宿を思い出したいと思います。



#### 上海支部スタッフ 能勢陵太

今回の討論会のテーマであるオリンピックとは、国家行事であり日中両国の国民性が表現される。オリンピックは競技だけではなく、付随して文化面での違いが存在する。国民性の違いに焦点を当て、国民性の背景にある文化の理解を本討論会の目的とした。

討論会中は、お互いの国に対して理解しようとする姿勢から、各々の意見によく耳を傾け、自国の考えを説明することで白熱した討論が行われた。その際、相手国の意外な意見に対して驚いている様子もあった。討論が進むにつれて内容も深くなっていき、表面的な行為の違いより、議論を深め文化の違いに注目していた。

討論会の結果、参加者は両国の文化背景に対して理解を深め、日中参加者に友情が結ばれ、確かに日中間の友好が深まった。今後も参加者には今回の討論会を通して学んだものを他者への共有し日中友好の草の根活動を続けて頂きたいと願う。



## 【CHINATRIP2016 実施された効果】

CHINATRIP2016 の企画後事後アンケートで、思い出に残ったコンテンツという問いには、SUMMERBIRD の発表会が一番印象に残ったと答えた人は 16 人中 15 人という結果でした。二回の討論会、様々な下調べや準備、真剣に取り組んだからこそ反映された答えだと思います。特に発表会前日には、寝る間を惜しんで、いい発表を仕上げるために頑張った参加者やスタッフは一生に残る思い出になるはずです。SUMMERBIRD では、来場者数 40 名ほどの観衆の前に発表会を行いました。メディアにも取材され、中国の人民網に記事乗せることができました。

また、将来は日中友好に携わること（仕事に限らず、趣味でも）をしたいと考えていますか？

という質問で、強く考えているが 8 人、考えているが 8 人と全員将来にも日中友好に携わる仕事をしたいそうです。

## 【今後の展開】

CHINATRIP2016 後、参加者の中から数名、団体に入ることを各支部から報告を受けています。日中友好活動をより活発にしていきたいと意気込みしているそうです。北京支部では 1 名、上海 1 名、関東では 4 名と参加者から、新たにメンバーに加えることになりました。また、来年度 2017 年の夏に東京で JAPANTRIP を企画開催することに決定しました。去年よりも一足早く、すでに来年に向けての企画始めています。来年は東京での日中交流や日中友好をさらなる促進のため、スタッフ一同頑張っていきたいと思います。



～収支報告～

収入の部				1元=16円
項目	項目	備考	人民元	金額(日本円)
助成金	平和中島財団		25,000	400,000
	双日国際交流財団		18,750	300,000
	共立国際交流奨学財団		9,375	150,000
	株式会社ディスコ		6,250	100,000
	普華クリニック		300	4,800
	振興貿易機構から個人協賛		1,000	16,000
参加費	北京支部参加者、スタッフ	1名2,000元×13名	26,000	416,000
	上海支部参加者、スタッフ	1名3,000元×6名	18,000	288,000
	関東支部参加者、スタッフ	1名80,000円×8名	40,000	640,000
	関西支部参加者、スタッフ	1名70,000円×2名	8,750	140,000
合計			153,425	2,454,800
支出の部				1元=16円
助成対象	項目	備考	人民元	金額
滞在費	宿泊費	ホステル和園10泊×29名	34,220	547,520
	食費	10日間29人分	38,802	620,832
交通費	航空券	関東8名(JAL23,984元) 関西2名(中国国航8,744元)	32,728	523,648
	国内移動	上海6名(高鐵6,636元)	6,636	106,176
	市内交通費	地下鉄、バス、タクシー	4,798	76,768
広告費	事後報告冊子	印刷費、郵送費	3,025	48,400
	その他の印刷費		1,054	16,864
会場関連	会場費、ゲストスピーカー講演料	SUMMERBIRD、スポーツ文化交流会、事後報告会	12,000	192,000
	軽食、飲み物		1,122	17,952
その他	観光	入場券、軽食	4,556	72,896
	物品	Tシャツ、写真立て、文具、消耗品、礼品など	6,586	105,376
	銀行手数料		37	592
次年度繰越			7,861	125,776
合計			153,425	2,454,800

